平成29年度しまねっこ元気アップカーニバル 開催校の紹介

「しまねっこ元気アップカーニバル」は、ダンスや柔軟運動、また縄跳びやボールなどを使った運動種目に学校の仲間と一緒に挑戦する集会活動です。ここで行う運動種目は「しまねっ子!元気アッププログラム」として、島根県の地名にちなんだ名前が付けられています。

以下はこの集会活動を開催した学校の紹介です。友達と声を掛け合い、助け合いながら記録の向上を目ざし、運動することを夢中になって楽しんでいる子どもたちの姿が見られます。

なお、カーニバル開催校には株式会社ローソンの協力により運動用具等が贈られました。

吉賀町立六日市小学校 全校児童81名

開催日:2月9日(金)

21

口

第

20

口

第

19

口

六日市小学校では、毎月「元気アッププログラム」から実施種目を選び、朝の時間などに継続していろいろな運動をしています。今回は児童会健康委員会の運営で「なわとび集会」が開催されました。初めに、個人で行う「持久跳び」や「よどみなく跳ぼう!高津川清流長縄ジャンプ」をアレンジした1分間跳びにチャレンジしました。最後に行った「松江城!忍者8の字跳び」は、学級ごとのチームに分かれ、これまでの練習の成果を発揮しようと意欲満々でした。最高記録を出した6年生は、感極まって涙を流していました。





益田市立東仙道小学校 全校児童25名

開催日:2月8日(木)

東仙道小学校では、自校の体力の課題を分析し、学期ごとに重点種目を決めて取り組んでいます。この日は、まず先生方も一緒になって、しまねっこ元気アップソングのBGMで「江の川マラソン」を走りました。その後「松江城!忍者8の字跳び」を低学年、中学年、高学年の3チームで実施しました。次に「出雲ドームブリッジ」を全校一斉に行い、最後に「よどみなく跳ぼう!高津川清流長縄ジャンプ」に挑戦しました。雪が積もり寒い中でしたが、友だちの頑張りを認めたり励ましたりして、最高記録が出たチームもありました。





雲南市立加茂小学校 4年生27名

開催日:1月24日(水)

当初は、全校児童 288 名で開催する予定でしたが、インフルエンザの流行に伴い、この日は急きょ4年1組が代表して行うことになりました。準備運動で「しまねっこ元気アップダンス」を行い、まず二人組になって交互に観察し合いながら「鯉から龍に変身 幡竜湖連続2重跳び」に挑戦しました。次に、「松江城!忍者8の字とび」と「よどみなく跳ぼう!高津川清流長縄ジャンプ」に取り組み、みんなで記録を伸ばすために話し合ったコツを確かめ合いながら、グループで声を掛け合い、励まし合って進めていきました。





口

益田市立真砂小学校 全校児童14名

開催日:11月28日(火)

はじめに全員でラジオ体操をきびきびと行い、しまねっこ元気アップダンスのBGMで「江の川マラソン」(5分間走)に移りました。その後2チームに分かれ、「島根県民思いやりの対面パス」「よどみなく跳ぼう!高津川清流長縄ジャンプ」「出雲ドームブリッジ」に挑戦しました。先生方も一緒に活動に加わりながら、14名の仲間がみんなで大きな声を出し、記録の更新目指して一生懸命でした。日頃より異学年での活動が多く、今回も低学年に対する高学年の優しいアドバイスが光っていました。





第 17

口

隠岐の島町立有木小学校 全校児童56名

開催日:11月17日(金)

「しまねっこ元気アップダンス」で体をほぐし、「奥出雲 おろち みんなでジャンプ」「島根県民思いやりの対面パス」「隠岐の牛突きかべ突きパス」を3チームに分かれて挑戦しました。縄跳びでは上級生が下級生のことをよく考え、誰もが跳びやすいように腰を曲げながら縄の回し方や速さを工夫している様子が見られました。

最後に行った「チーム対抗ボール運びリレー」では、息を合わせた割れんばかりの大きな掛け声が響き渡り、どのチームも元気いっぱい、とても盛り上がりました。





第 16

口

松江市立内中原小学校 4年生121名

開催日:10月31日(火)

4年生各学級4チームに分かれ、「松江城!忍者8の字とび」「水産浜田とびうおキャッチ」「島根県民思いやりの対面パス」「奥出雲おろち みんなでジャンプ」の4つの種目をローテーションしながら挑戦しました。

一人一人が息を合わせてタイミングを計り、成功すると大きな歓声が上がって雰囲気が盛り上がってきました。活動中に「作戦タイム」の時間を設け、チームごとに「こつ」を話し合い、励まし合いながら進めた結果、時間の経過とともに、徐々に上達していく様子が見受けられました。



松江市島根小学校 全校児童123名

開催日:10月26日(木)

口

島根小学校では毎月1回、島根小オリジナルの運動プログラムと、元気アッププログラムの運動メニューを組み合わせて、「しまねっこタイム」として全校児童で体を動かす時間を設定しています。今回はその中に元気アップカーニバルを組み込んで行われました。

1年生から6年生までの縦割り班で活動し、低学年は高学年をお手本に取り組み、高学年は低学年を優しく教えて、みんなで協力しながら一生懸命楽しむ様子が、どのグループからもうかがえました。





第 14

大田市立川合小学校 全校児童74名

開催日:10月11日(水)

口

快晴の下、青々と芝生の整った校庭に集まった全児童が最初に取り組んだのは、「しまねっこ元気アップダンス」のC型でした。縦割り班ごとに手をつないで横に広がったり丸くなったり、集団によるダンスを笑顔で行いました。そして、体育主任の先生の進行により、「島根県民思いやりの対面パス」「松江城!忍者8の字とび」「奥出雲おろちみんなでジャンプ」に挑戦しました。今日の本番に向けてこれまで班ごとに練習を重ねてきており、今回それぞれ、最高回数を記録した班が発表されると大きな拍手が送られました。





第 13

松江市立持田小学校 全校児童260名

開催日:10月5日(木)

口

「ドジョウすくい!3種目柔軟運動」「ぐるっと逆さま!砂時計逆立ち」「石見銀山間歩フープくぐり」の3種目に挑戦しました。全員が記録用紙に回数を記録して、前回からの伸びを確認しながら実施していました。

その後3学期に行われる縄跳び集会で6年生が実施する縄跳びパフォーマンスの練習を行いました。個人技ではなく、チームで息を合わすことを重視した縄跳び演技は、チームの団結を高め、みんなが達成感を味わうことができる時間となりました。





浜田市立長浜小学校 全校児童245名

開催日:10月4日(水)

12 回

はじめに体育館に全校児童が集まり「しまねっ子!元気アップダンス」をリズムに乗って踊りました。その後「松江城! 忍者8の字とび」「水産浜田とびうおキャッチ」「島根県民思いやりの対面パス」「ぐるっと逆さま!砂時計逆立ち」「出雲ドームブリッジ」「ドジョウすくい!3種目柔軟運動」など6つの元気アッププログラムのブースを設け、縦割り班で回って様々な種目を行いました。学年関係なく和気あいあいと活動したり、上級生が下級生をサポートしたりする場面が見られ、みんな心地よい汗をかいていました。





第 11

口

大田市立北三瓶小学校 全校児童 16名

開催日:9月21日(木)

4年連続の開催です。全校児童16名が、お互いにアドバイスし合いながら「しまねっ子!元気アップダンス」「松江城!忍者8の字とび」「島根県民思いやりの対面パス」など次々に取り組み、最後は「神在月!神様大忙しシャトルラン」で、自分の記録に挑戦しました。苦しくてもあきらめずに走り続ける仲間に、励ましの声援が響き渡りました。

最後の感想発表では、それぞれの種目を振り返り、代表の 4名がこれまでの思いや今後の抱負を詳しく堂々と語り、今 後の体力向上に向けて頑張ることを確認し合いました。





第 10

奥出雲町立布勢小学校 全校児童52名

開催日:9月21日(木)

口

まず、体育主任の先生のリードで、全校が笑顔で本校独自のリズムダンスを踊りました。続いて、元気アップダンスや「出雲ドームブリッジ」等、本校のストレッチメニューで体をほぐしました。次に、「どじょうすくい3種目柔軟運動」や「松江城!忍者8の字とび」を縦割り班で挑戦しました。毎週1回朝活動で「ふせっ子元気アップタイム」に取り組んでいる成果が発揮され、互いに声を掛け合いながら楽しく進める中で、特に体の柔らかい低学年の様子がみんなの注目を集めました。





口

安来市立飯梨小学校 全校児童55名

開催日:9月1日(金)

歌を歌いながらの「しまねっ子!元気アップダンス」に続き、二人組になって体をひねったり足を持ち上げたり、ストレッチで体をほぐし、色別対抗で「片足跳び」「くも歩き」の折り返しリレーを行いました。

その後「どじょうすくい3種目柔軟運動」の前屈やブリッジを順々に挑戦し、獲得した得点をワークシートに記録していきました。柔軟運動は、今回に向けて、夏休みに各自が家庭で重点的に取り組んできた成果を発揮する場であり、体の柔らかい低学年が何人もいて、全校の前で称賛されました。





第 8

口

雲南市立鍋山小学校 全校児童48名

開催日:8月31日(木)

「元気いっぱい体を動かして、班のみんなとなかよくなろう」のめあてのもと、全校で「しまねっ子!元気アップダンス」を踊り、「島根県民思いやりの対面パス」「松江城!忍者8の字とび」に挑戦しました。

高学年がお手本を示した後、班ごとに練習してこつをつかみ、本番では低学年も徐々に速いスピードにも慣れてきて、記録が伸びてきました。

2 学期が始まって 2 日目でしたが、みんな元気いっぱい、 班ごとに助け合いながら真剣な表情で体を動かしました。





第 7

口

安来市立安田小学校 全校児童105名

開催日:6月27日(火)

体育主任の先生の合図で、はじめに体幹トレーニングによって体を慣らし、「出雲ドームブリッジ」に挑戦しました。

次に「松江城!忍者8の字とび」のお手本を4年生が披露し、その後、高学年が回す縄を縦割り班で挑戦しました。上級生が下級生に助言したり、背中を押したりして縄に入るタイミングを丁寧に教えていました。最後に5・6年生が長縄跳びの様々な跳び方を紹介し、歓声があがりました。

今回は、地元のケーブルテレビ局の取材があり、子どもたちの生き生きと活躍する姿がカメラに収められました。





松江市立中央小学校 第4学年児童66名

開催日:6月23日(金)

□

4年生全員で一斉に「どじょうすくい3種目柔軟運動」「出雲ドームブリッジ」を行い、その後「島根県民思いやりの対面パス」「松江城!忍者8の字とび」「隠岐の牛突きかべ突きパス」を8グループに分かれて挑戦しました。日頃から本校独自で継続して取り組んでいる「チャレンジカード」「中央っ子サーキット」などの運動プログラムの成果が、今回の記録に表れました。

お互いに声をかけ合いながら体を動かし、他のグループと 競い合い記録を伸ばそうと一生懸命でした。





5

浜田市立三階小学校 全校児童221名

開催日:6月20日(火)

口

普段あまり行うことのない全校 221名一斉の運動集会でした。4つの色別縦割り班に分かれ、ローテーションで「松江城忍者8の字とび」「どじょうすくい柔軟運動(ブリッジ)」「島根県民思いやりの対面パス」「よどみなく跳ぼう!高津川清流長縄ジャンプ」の4種目に挑戦しました。各コーナーでは、担当の先生方の指導のもと、高学年が低学年への声掛けを工夫し、励ましを受けた運動経験の少ない1年生も楽しそうに体を動かしていました。今回の結果をもとに、月1回行われている縦割り班遊びで記録更新を目指します。





第 4

吉賀町立柿木小学校 全校児童68名

開催日:6月6日(火)

口

前半は、「しまねっ子!元気アップダンス」を準備運動で 踊り、その後、縦割り班で「どじょうすくい3種目柔軟運動」 「鯉から龍に変身 幡竜湖連続2重跳び」「松江城!忍者8の 字とび」を競い合いました。後半は、伝統の持久走大会でし た。学年別のレースには、全て校長先生が一緒に走られまし た。この日に向けて日々練習してきた子どもたちは、いつも 以上に張り切っていたようで多くの新記録が生まれました。 昨年度に引き続き、当日は自由参観日で授業公開されてい ました。多くの保護者や地域の方々から声援が響き渡り、子 どもたちにパワーを与えてくださいました。





飯南町立赤名小学校 全校児童70名

開催日:6月1日(水)

口

全校縦割りの「スマイル班」に分かれ「どじょうすくい3 種目柔軟運動」と「島根県民思いやりの対面パス」に挑戦しました。どの班も6年生が上手にリードし、お互い励まし合いながら意欲的に挑戦していました。

柔軟運動では、各自が昨年度の自分の記録をもとにめあてをもって取り組み、記録の伸びを称え合いました。特に全校の前でお手本を示した数人は非常に体が柔らかく、大喝采を受けました。対面パスでは5・6年生がお手本を示し、相手が捕りやすいパスを放るように意識して取り組むことが大切であると確認し合いました。





第 2

江津立郷田小学校 全校児童102名

開催日:5月29日(月)

2時間目は3年生以下、3時間目は4年生以上、そして 4時間目に全校が集まり、本校独自の体幹運動や柔軟運動、 長縄跳びを中心に練習し、「松江城!忍者8の字とび」の記 録に挑戦しました。

これまであまり長縄跳びの経験のなかった1年生は、初めはなかなか慣れず難しそうでしたが、先生方から指導を受けたり、連続して縄を跳び越す上級生の様子を見たりして、跳ぶ前の動き出しのタイミングやまたぎ越す位置などを徐々につかんでいきました。





第 1

口

出雲市内全小学校6年生

(出雲市小学校陸上大会)

開催日:5月17日(水)

浜山公園陸上競技場にて、出雲市内の6年生全員(複式学級の5年生を含む)約1,600人が、それぞれ各学級63チームの対抗戦で、「松江城!忍者8の字とび」に挑戦しました。

記録更新めざして練習を重ねてきた成果を、この日の本番で発揮しようと、どの学校も一生懸命でした。チームごとに息をそろえて声を出し、100回以上の記録を達成した学級が27チームもありました。

多くの保護者の皆さんが参観され、終了後は大きな拍手 が響き渡りました。



